

# 2024年3月期 第1四半期 決算説明資料

株式会社デザート

2023年8月10日

証券コード: 8114

東証プライム市場

(百万円)	FY2022 Q1	FY2023 Q1	前期比	FY2023 公表計画
売上高	26,425	27,162	102.8%	127,000
売上総利益	15,588	16,512	105.9%	
営業利益	2,531	1,951	77.1%	8,500
営業外収益	831	2,627		
営業外費用	20	88		
経常利益	3,342	4,490	134.3%	13,000
特別利益	127	-		
特別損失	-	181		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,353	3,191	135.6%	11,000
売上総利益率	59.0%	60.8%	+1.8pt	-
営業利益率	9.6%	7.2%	▲2.4pt	6.7%
純利益率	8.9%	11.7%	+2.8pt	8.7%

## 【売上高】

ASH※1とNLCS※2の連結子会社化により増収

## 【売上総利益】

上記2社の連結子会社化及び韓国の粗利率が改善し増益

## 【営業利益】

前年同四半期での返品等改善に伴う引当金取崩益等の一過性の利益(約470百万円)がなくなったことに加え、ブランディングに伴う費用増等の影響で販管費が増加した結果、減益

## 【経常利益】

AK※3、DCH※4好調により持分法損益は前年同四半期比約4倍の2,271百万円(前年同期565百万円)を計上、第1四半期において過去最高益を達成

## 【親会社株主に帰属する四半期純利益】

特別損失181百万円が発生も経常利益の増益により第1四半期において過去最高益を達成

※1 ARENA (SHANGHAI) INDUSTRIAL CO., LTD.

※2 LE COQ SPORTIF (NINGBO) CO., LTD.

※3 ARENA KOREA LTD.

※4 DESCENTE CHINA HOLDING LTD.

(百万円)	FY2022 Q1	FY2023 Q1	増減
<b>流動資産</b>	<b>71,777</b>	<b>75,673</b>	<b>+3,896</b>
現金及び預金	30,373	31,535	+1,162
棚卸資産	21,659	23,779	+2,120
その他	19,745	20,359	+614
<b>固定資産</b>	<b>43,834</b>	<b>53,452</b>	<b>+9,618</b>
有形固定資産	21,713	23,579	+1,866
無形固定資産	1,733	4,995	+3,262
その他	20,388	24,878	+4,490
<b>流動負債</b>	<b>21,324</b>	<b>21,028</b>	<b>▲296</b>
<b>固定負債</b>	<b>4,605</b>	<b>7,678</b>	<b>+3,073</b>
<b>純資産</b>	<b>89,682</b>	<b>100,419</b>	<b>+10,737</b>
<b>総資産</b>	<b>115,612</b>	<b>129,126</b>	<b>+13,514</b>
<b>ROE*</b>	10.7%	<b>12.8%</b>	+2.1pt
<b>ROA*</b>	8.1%	<b>9.7%</b>	+1.6pt
<b>自己資本比率</b>	77.6%	<b>77.2%</b>	▲0.4pt

\*ROE及びROAは年換算した数値を用いております

#### 【流動資産】

ASH※1, NLCS※2の連結子会社化の影響で各項目において増加傾向

#### 【固定資産】

上記2社の連結子会社化の影響により増加  
その他に投資有価証券21,518百万円(前年同期比+6,232)含む

#### 【負債】

固定負債にリース債務2,848百万円(前年同期比+2,090)含む

#### 【純資産】

業績好調による利益剰余金増に伴い増加

#### 【ROE / ROA\*】

業績好調に伴いROEは12.8%, ROAは9.7%と高水準に

\*四半期ROEの計算方法 (ROAも本計算式に準拠)  
=(四半期純利益×4) ÷ ((四半期期首自己資本+四半期期末自己資本) ÷ 2)

※1 ARENA (SHANGHAI) INDUSTRIAL CO., LTD.

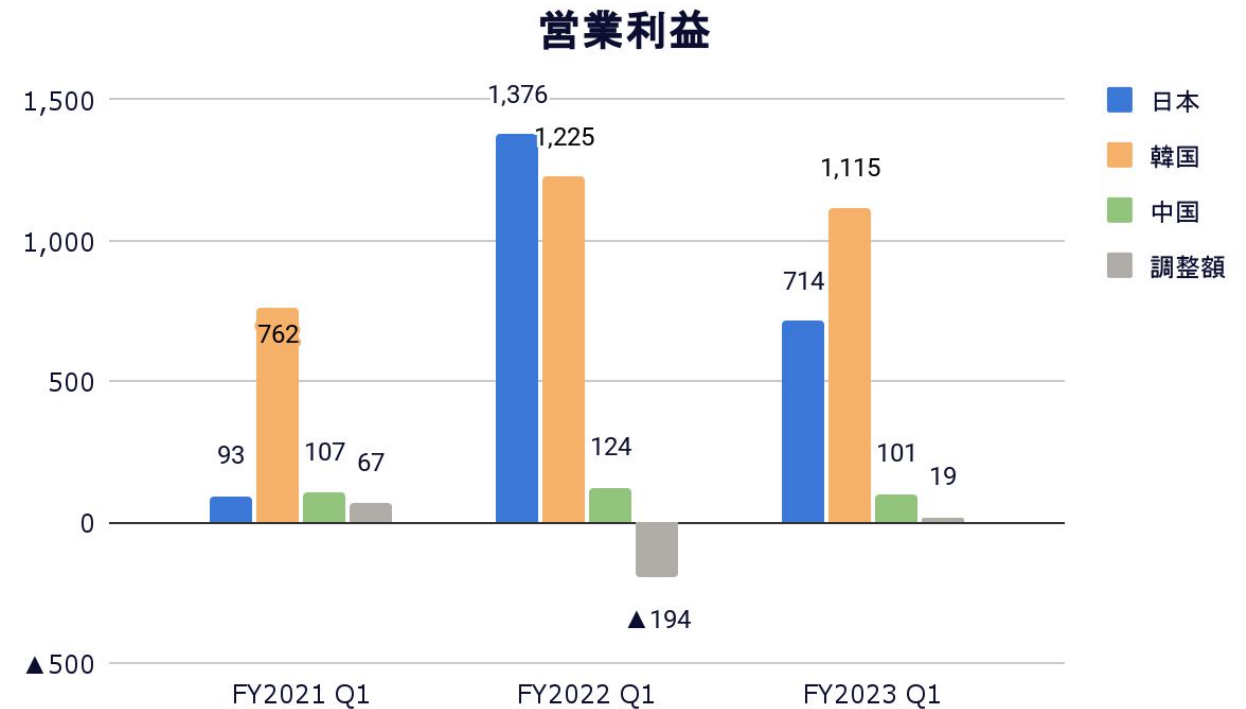
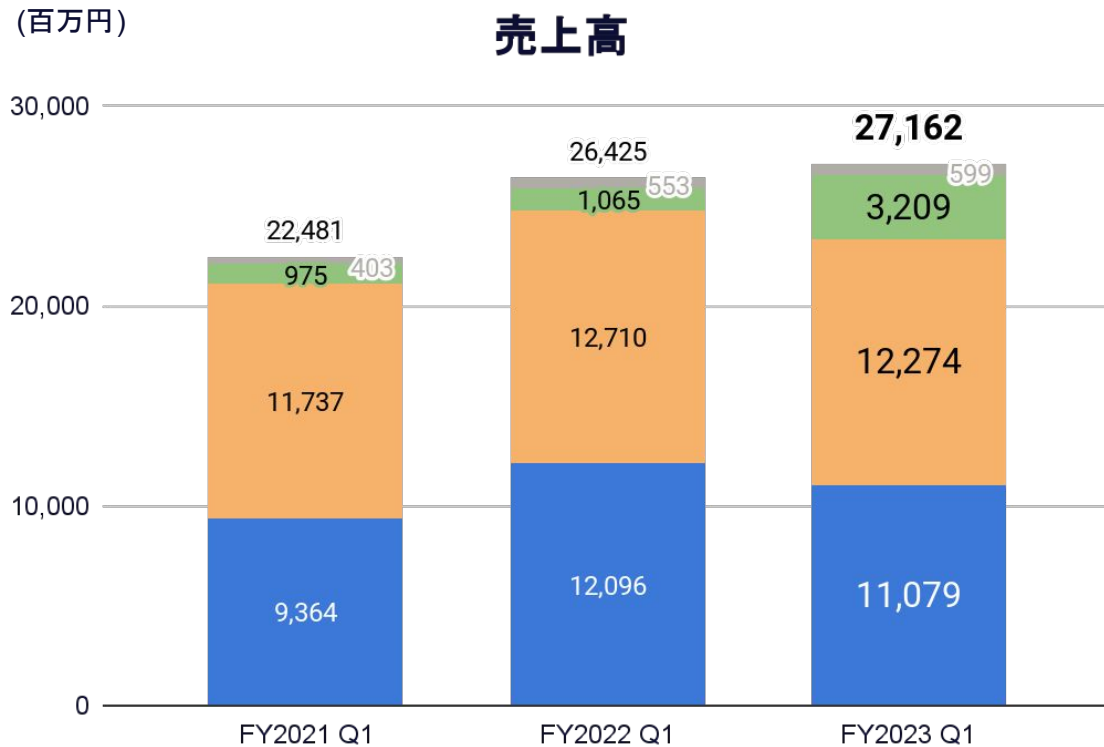
※2 LE COQ SPORTIF (NINGBO) CO., LTD.

日本と韓国ではアスレチックカテゴリーが増収するも、レジャー需要の分散化に伴いゴルフカテゴリーは想定通り鈍化。中国における持分法適用関連会社の連結子会社化の影響もあり、全体の売上高は増収なるも減益

日本: 第1四半期の黒字が常態化も前年同四半期比の引当金取崩益等による一過性の利益押上要因がなくなったこと及びブランディングに伴う費用増により減益

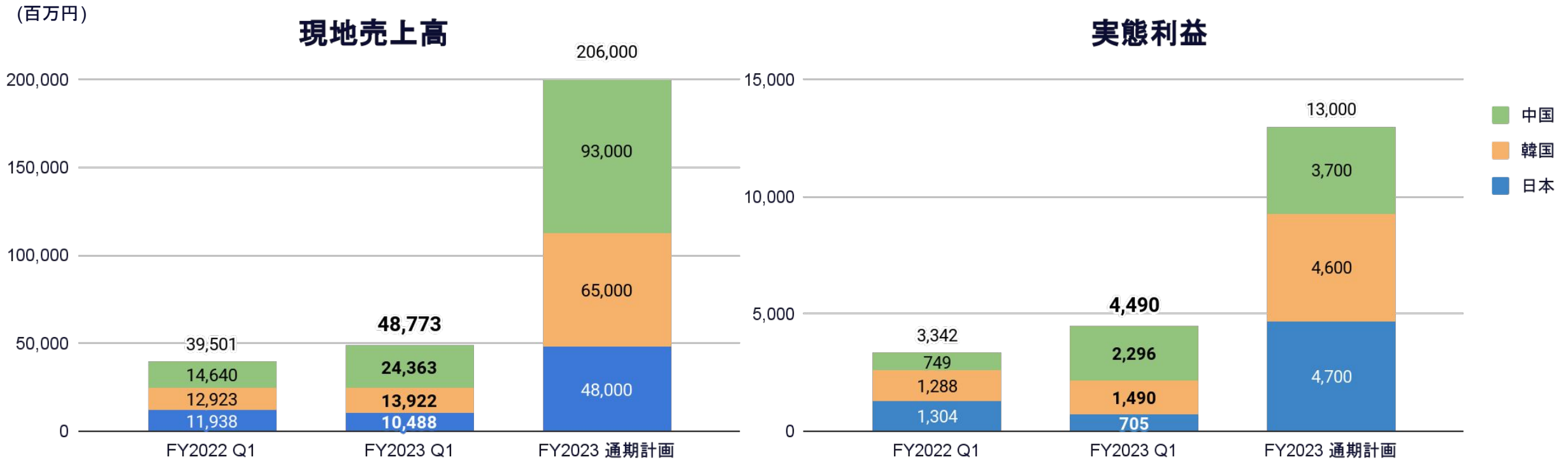
韓国: 僅少ではあるが減収減益

中国: 連結子会社化に伴うのれん償却費の計上等あり減益



# エリア別レビュー (顧客所在地別)

日本・韓国は想定通りの進捗。中国が1月のリオープニングに伴うリベンジ消費を受け業績を大幅に拡大



各エリアにおける連結子会社および持分法適用関連会社の売上を簡易計算

各エリアにおける連結子会社の損益および持分法投資損益を簡易計算

大都市圏の直営店舗でのインバウンド売上増加に加え、アスレチックカテゴリーの業績が伸長。  
『アリーナ』は世界水泳開催に向けた各施策が好調。  
前年度からのゴルフブーム鈍化及び『マーマット』の2022年12月ライセンス契約終了の影響を受け減収ではあるが、計画通りの推移

日本(百万円)	FY2021 Q1	FY2022 Q1	FY2023 Q1	前年比
デサント	3,108	3,978	<b>3,805</b>	<b>95.7%</b>
ルコックスポルティフ	2,060	2,905	<b>2,485</b>	<b>85.5%</b>
マンシングウェア	1,401	1,860	<b>1,525</b>	<b>82.0%</b>
アリーナ	997	1,208	<b>1,298</b>	<b>107.5%</b>
アンブロ	631	614	<b>615</b>	<b>100.2%</b>
その他	1,094	1,373	<b>760</b>	<b>55.4%</b>
合計	9,291	11,938	<b>10,488</b>	<b>87.9%</b>



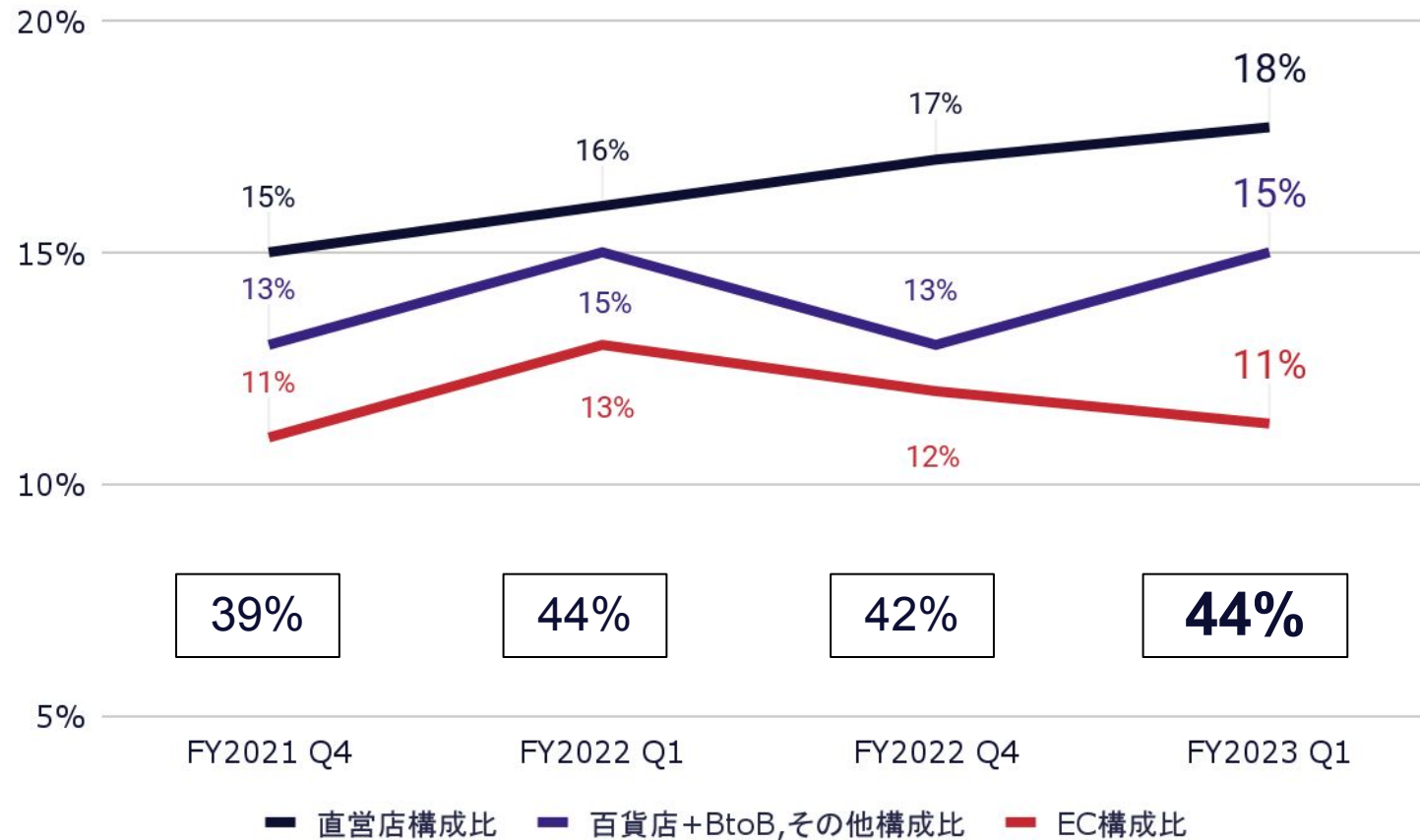
都心の直営店舗を中心にインバウンド売上が拡大  
写真左はDESCENTE GOLF COMPLEX銀座、  
右はDESCENTE TOKYO



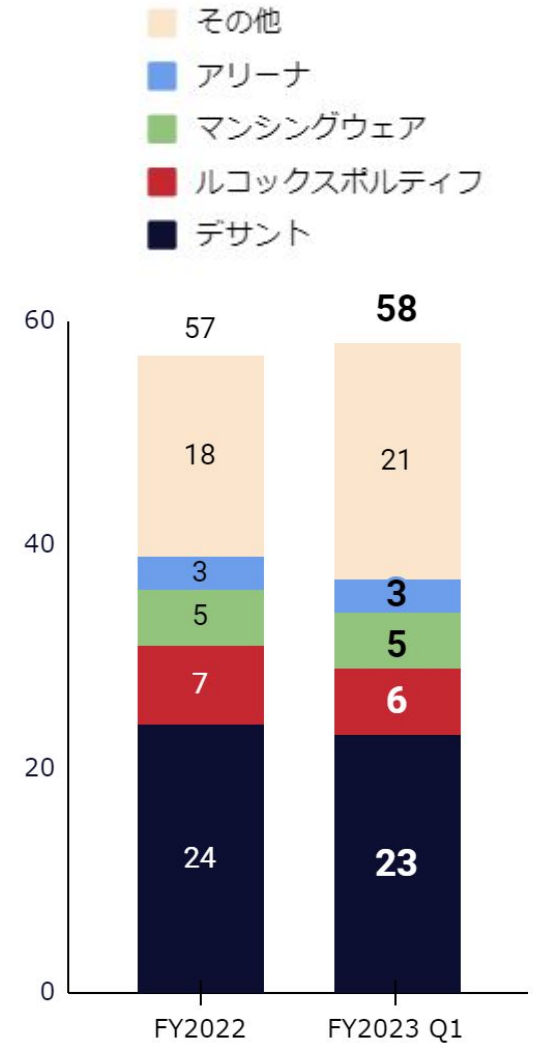
世界水泳に協賛、連動した  
マーケティング施策を実施



インバウンド需要の増加に加えシーズナリティもあり、  
DTC構成比率は前年期末より2ptアップ



日本の直営店舗数  
(ポップアップ店を除く)





Z世代に人気の『アンブロ』が引き続き伸長。アスレチックカテゴリーにおいてプロパー消化が促進され、粗利率は改善。ゴルフブームの落ち着きに伴いゴルフカテゴリーは不振も、DISC BUSAN開発のゴルフシューズシリーズは好調に推移。持分法適用関連会社が展開する『アリーナ』はプール閉鎖の影響がなくなり売上が回復

韓国(百万円)	FY2021 Q1	FY2022 Q1	FY2023 Q1	前年比
デサント	5,809	5,888	<b>5,471</b>	<b>92.9%</b>
ルコックスポルティフ	3,618	3,431	<b>3,131</b>	<b>91.3%</b>
アンブロ	1,224	2,103	<b>2,412</b>	<b>114.7%</b>
マンシングウェア	585	544	<b>440</b>	<b>80.9%</b>
アリーナ*	458	957	<b>2,468</b>	<b>257.9%</b>
合計	11,694	12,923	<b>13,922</b>	<b>107.7%</b>

\*持分法適用関連会社が展開



コアターゲットであるZ世代に向けたメッセージを更に強化



「R90」に続くDISC開発ゴルフシューズ「CONDOR」(コンドル)が好調に推移

2023年1月のリオープニングに伴うリベンジ消費の後押しもあり、『ルコックスポルティフ』の売上が前年対比増加。持分法適用関連会社が展開する『デサント』は引き続き好調

中国(百万円)	FY2021 Q1	FY2022 Q1	FY2023 Q1	前年比
ルコックスポルティフ	2,176	2,056	<b>2,425</b>	<b>117.9%</b>
アリーナ	342	448	<b>444</b>	<b>99.1%</b>
マンシングウェア	306	235	<b>334</b>	<b>142.1%</b>
-----				
デサント*	7,405	11,901	<b>21,160</b>	<b>177.8%</b>
合計	10,229	14,640	<b>24,363</b>	<b>166.4%</b>

\*持分法適用関連会社が展開



ターゲット客層を  
明確化しブランド  
イメージ再構築中



「D-MOVER」  
(ディームーバー)  
(会員プログラム)を  
通した限定イベント  
を提供し、顧客ロイ  
ヤリティを醸成

韓国は『アンブロ』の出店を継続  
中国は『デザート』の店舗当たり売上が拡大

店舗数	日本			韓国*			中国*		
	FY2021	FY2022	FY2023 Q1	FY2021	FY2022	FY2023 Q1	FY2021	FY2022	FY2023 Q1
デザート	24	24	<b>23</b>	303	280	<b>274</b>	182	191	<b>188</b>
ルコックスポルティフ	7	7	<b>6</b>	238	211	<b>205</b>	372	324	<b>301</b>
マンシングウェア	5	5	<b>5</b>	40	35	<b>35</b>	26	24	<b>32</b>
アリーナ	3	3	<b>3</b>	146	141	<b>140</b>	165	190	<b>187</b>
アンブロ	–	–	–	97	111	<b>112</b>			
その他	24	18	<b>21</b>						
合計	63	57	<b>58</b>	824	778	<b>766</b>	745	729	<b>708</b>

上の表にアウトレット店舗を含む

\*代理店の店舗を含む

# トピックス

日本においてブランドの世界観・提供する価値を体感できる直営店舗を展開



新たな店舗マニュアルでリニューアルを進行  
(写真はDESCENTE マークイズみなとみらい)



直営展開を目指し、有楽町マルイに  
ポップアップストアを出店



日本にて新開発商品を通じた課題解決・スポーツ振興の取組を実施



ヘディング時の頭部衝撃を緩和するプロテクトヘッドバンドを開発。モノづくりの力を活かした新商品で子どもたちに安心感を提供



DESCENTE

2023年6月に豊島区の「IKE・SUNPARK(イケサンパーク)」にてアーバンスポーツの体験会を実施  
1,000名を超える参加者がスポーツの楽しさを体験

# 参考 – 四半期ごとのセグメント別売上高及び営業利益の推移

DESCENTE

セグメント別四半期売上高(百万円)

FY2020	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	5,083	14,568	13,485	13,941	47,079
韓国	9,375	11,634	9,397	15,749	46,156
中国	875	1,130	859	532	3,397
その他	218	10	0	1	229
調整額	0	0	▲1	0	0
合計	15,553	27,343	23,741	30,224	96,862
FY2021	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	9,364	13,012	13,912	13,300	49,589
韓国	11,737	12,993	11,482	17,512	53,726
中国	975	1,084	1,062	909	4,032
調整額	403	354	297	487	1,544
合計	22,481	27,444	26,755	32,210	108,892
FY2022	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	12,096	13,590	14,247	12,819	52,753
韓国	12,710	15,519	12,718	16,917	57,866
中国	1,065	1,139	1,431	4,026	7,663
調整額	553	534	491	750	2,330
合計	26,425	30,784	28,889	34,514	120,614
FY2023	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	11,079				
韓国	12,274				
中国	3,209				
調整額	599				
合計	27,162				

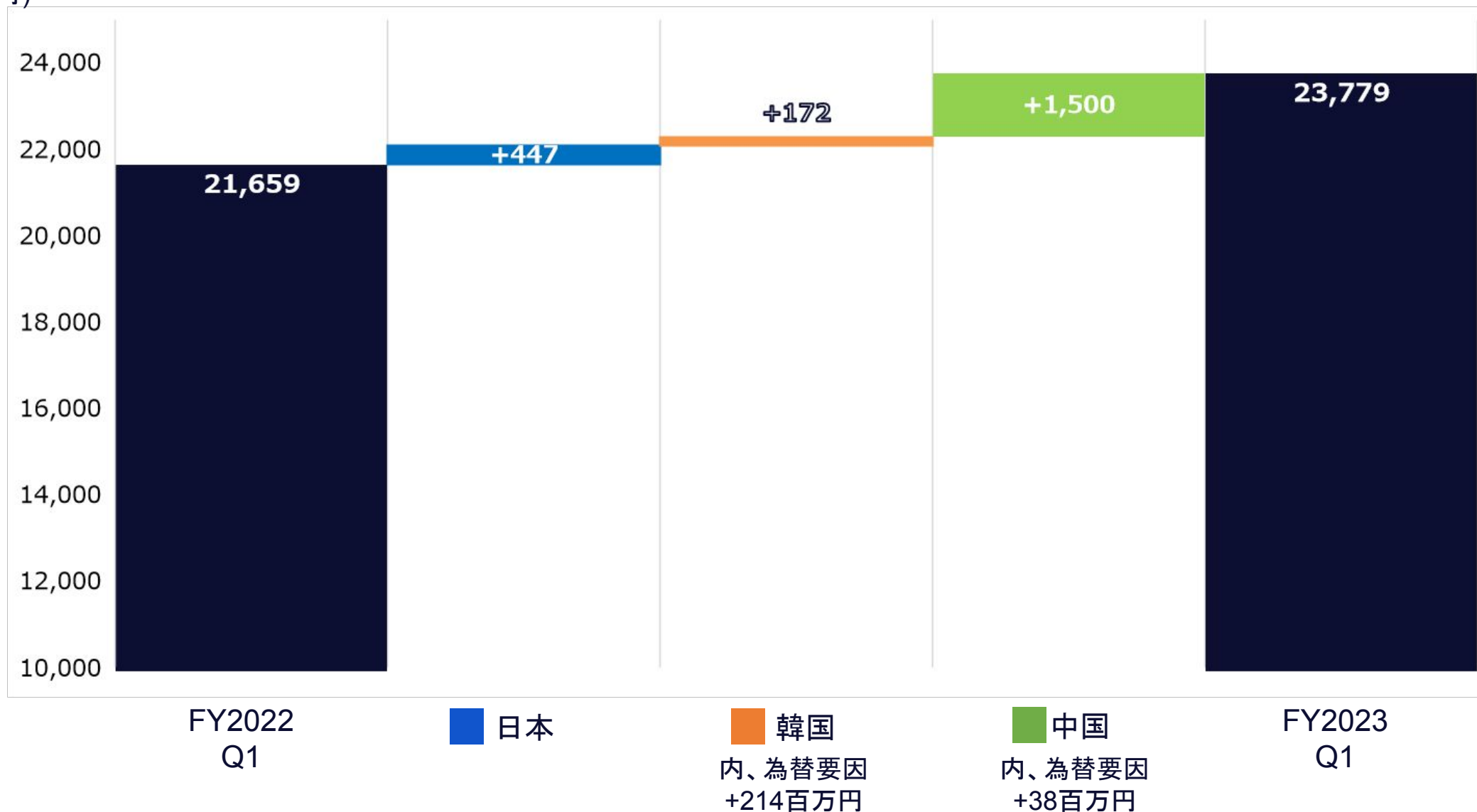
セグメント別四半期営業利益(百万円)

FY2020	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	▲2,595	895	▲107	39	▲1,767
韓国	▲494	▲201	52	654	11
中国	▲34	28	41	▲77	▲41
その他	▲40	▲30	▲4	21	▲64
調整額	5	17	11	10	55
合計	▲3,159	710	▲5	648	1,806
FY2021	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	93	1,461	630	378	2,654
韓国	762	▲293	823	183	1,475
中国	107	127	151	▲2	384
調整額	67	387	59	199	623
合計	1,032	1,682	1,655	757	5,137
FY2022	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	1,376	1,828	1,231	104	4,541
韓国	1,225	774	1,252	1,131	4,383
中国	124	5	131	▲894	▲632
調整額	▲194	▲244	▲210	152	▲498
合計	2,531	2,364	2,404	492	7,793
FY2023	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
日本	714				
韓国	1,115				
中国	101				
調整額	0				
合計	1,951				



# 参考 – 四半期ごとのセグメント別棚卸資産増減

(百万円)



**セグメント別: 会社の所在地を基礎とし、国または地域に分類**

例: デサントジャパン株式会社から在中国事業会社への売上は日本セグメントにカウント

**エリア別: 顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類**

例: デサントジャパン株式会社から在中国事業会社への売上は中国エリアにカウント

\* いずれも連結内部売上高は消去(カウントしない)

**事業年度: <日本> 4月~3月決算 (例: Q4=1月~3月)**

**<海外子会社・関連会社> 1月~12月決算 (例: Q4=10月~12月)**

**数字記載ルール:**

数字は全て切り捨て、パーセンテージは四捨五入

		USD	100KRW	CNY	HKD
FY2020	Q1 YTD	108.36	9.05	15.53	14.04
	Q2 YTD	107.48	8.95	15.32	13.95
	Q3 YTD	106.74	8.94	15.31	13.82
	Q4 YTD	106.04	9.06	15.42	13.72
FY2021	Q1 YTD	107.15	9.55	16.45	13.81
	Q2 YTD	108.47	9.69	16.76	13.98
	Q3 YTD	109.13	9.62	16.86	14.05
	Q4 YTD	110.39	9.64	17.12	14.20
FY2022	Q1 YTD	117.82	9.77	18.56	15.08
	Q2 YTD	124.53	10.06	19.13	15.90
	Q3 YTD	129.48	10.13	19.46	16.52
	Q4 YTD	132.10	10.22	19.50	16.86
FY2023	Q1 YTD	133.45	10.43	19.43	17.02
	Q4 YTD PLAN	132.00	10.20	19.20	17.00

「FY2023」は  
2024年3月期を  
表しています

「Q1 YTD」  
「Q2 YTD」は  
それぞれ各四半期  
の累計期間を  
表しています

**報告セグメント: FY2022 Q1より株式会社デサントが純粋持株会社体制へ移行したことにより下記の通りセグメント項目を変更しております**

セグメント項目	セグメント内訳 (=連結子会社の範囲に含まれる会社)					
日本	デサントジャパン株式会社	デサントアパレル株式会社	セグメント内消去			
韓国	DESCENTE KOREA LTD.	DESCENTE GLOBAL RETAIL LTD.	セグメント内消去			
中国	北京デサント有限公司	上海デサント商業有限公司	香港デサント貿易有限公司	アリーナ上海実業有限公司	寧波ルコック服飾有限公司	セグメント内消去
調整額	株式会社デサント	その他 調整項目				

注) 以上に記載のないARENA KOREA LTD., DESCENTE CHINA HOLDING LTD. は持分法適用関連会社であり、営業外収益損失にて出資比率割合に応じた持分法投資損益を取り込んでおります

# DESCENTE

本資料で記述されている業績予想並びに将来予想は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的风险及び不確実性が含まれます。従いまして、様々な要因の変化によって、実際の業績は記述されている内容と大きく乖離する結果となる可能性があることをご承知おき下さい。